

## 表象文化演習

# 岡村民夫ゼミ～場所論～

### ～場所論とは～

私たちは「場所」から離れられません。「場所」とは、私たちのあらゆる行為や知覚を、足下からささえる基盤です。逆にいえば、行為や認識は無意識のうちに「場所」に左右されているのです。だから足下に気をつけましょう。「場所」の力を自覚し、「場所」と主体的な関係を築きたいものです。

そのためには、「場所」の仕組みや歴史を研究した名著を熟読しなくてはなりませんが、それだけでは足りません。自分自身の身体と五感を使って、具体的な場所を研究することや、「場所」の力を表現したアート、あらたな「場所」を創造したアートなどと根気よくつきあうことが必要なのです。

岡村民夫



(↑写真) 昨年のゼミ合宿の様子 道後温泉本館前にて

私たち岡村ゼミは、現在4年生6名(男2女4)、3年生12名(男4女8)の計18名で活動しています。岡村教授の指導の下、場所論に関する知識を深め、それぞれが決めた研究テーマへとつなげています。また、フィールドワークを重視しており、月に一回のペースでフィールドワークを行い、その後、親睦を深めるために飲み会を行なっています。

## ～年間スケジュール～

2016年度の活動 テーマ『スタジオジブリと場所(ラピュタ～千と千尋まで)』

- [前期] 江戸東京建物園フィールドワーク・新ゼミ生歓迎コンパ  
各担当ジブリ作品の研究・発表  
阿佐ヶ谷・高円寺フィールドワーク  
目黒・雅叙園フィールドワーク  
聖蹟桜ヶ丘フィールドワーク

- [夏] 香川県、愛媛県での2泊3日の合宿  
(直島や道後温泉、松山城でフィールドワーク)

- [後期] 月島フィールドワーク、もんじゃ飲み  
4年生卒論発表  
学会参加  
3年生個人研究発表



学会発表にて

## ～卒論について～

岡村ゼミでは、卒論提出が必須です。場所に関する研究であれば、どんなテーマでもOK!

レポートとしてでなく、写真や動画などで提出することも出来ます。岡村教授の手厚い指導の下、卒論を完成させていきます。

卒論テーマ実例・・・『露店商から見るヤミ市の形成』、『西武沿線の風景』、『東京ディズニーランドとディズニーアニメーションの関連性』、『Tokyo x ○○○(写真集)』、『古本街神保町の本とのつながり』、『川崎駅周辺のまちづくりが生み出した功罪』などなど・・・

## ～2017年度～

2017年度のテーマは・・・『スタジオジブリと場所(ハウル～思い出のマーニー)』です(予定)。

毎週木曜日4、5限からBT502で活動しています!

※2017年度変更の可能性もあります。

少しでも興味のある人はぜひ!一緒に活動しましょう!!!